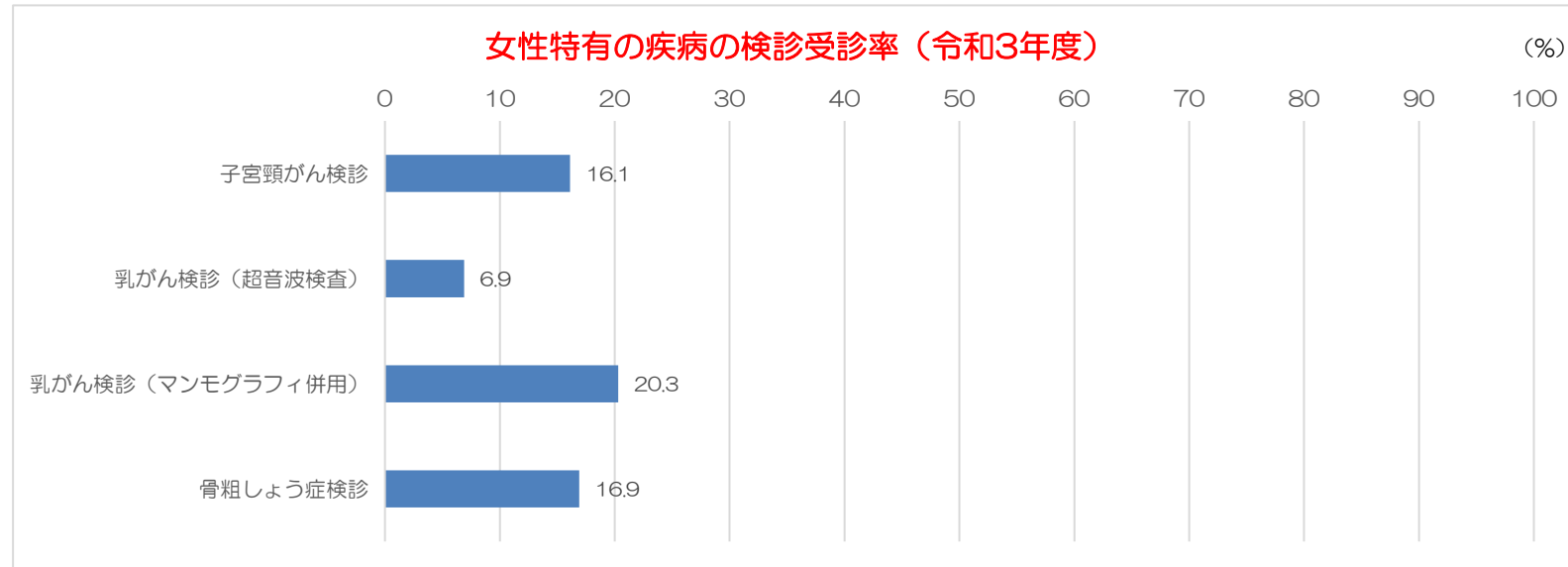


女性特有の疾病の検診受診率



8-1-1 女性特有の疾病の検診受診率

		対象（全て女性）	対象者数 （人）	受診者数 （人）	受診率 （%）	要精検率 （%）	がん発見率 （%）
子宮頸がん検診	頸部がん	20歳以上	462,490	37,101	16.1	1.8	0.01
	体部がん	30歳以上	—	1,364	—	0.8	0.22
乳がん検診	超音波検査	30～39歳	69,202	4,795	6.9	1.5	0.02
	マンモグラフィ併用	40歳～69歳	217,726	22,907	20.3	3.8	0.32
	マンモグラフィ	70歳以上	114,582	11,518	18.9	1.9	0.36
骨粗しょう症検診		40歳及び50歳の到達者	16,065	2,772	16.9	—	—

※対象者は全住民で算出

資料：仙台市健康福祉局「令和4年度事業概要」（令和3年度統計資料）

※子宮頸がん検診は、40歳以上の受診間隔を2年に1回としている（一部を除く）

※子宮頸がん検診及び乳がん検診の受診率＝（前年度の受診者数＋当該年度の受診者数－2年連続の受診者数）／（当該年度の対象者数）×100

※乳がん検診は、30歳以上の女性を対象として実施。40歳以上を対象に、視触診に加えマンモグラフィとの併用検診を行っている。